



# WHA GROUP NEWS

WHAグループニュース <http://www.wha-group.com>

vol.35

## WHAグループ、セキュリティ・マネジメント・アンド・リーダーシップの使節団を歓迎



WHA コーポレーションのジャリポー・ジャルコンサクン会長兼グループ CEO はエグゼクティブプログラムの一環でイースタン・シーボード工業団地 1 (WHA ESIE1) とイースタン・シーボード工業団地 (ラヨーン) を訪問したセキュリティ・マネジメント・アンド・リーダーシップの役員及び参加者を温かく迎えました。タイ国防衛大学のスポット・タムマロンラット副理事長に率いられた使節団は、東部経済回廊 (EEC) にある WHA 工業団地のオペレーションを見学。今回の訪問では WHA が顧客支援のため技術を駆使し強化しているインフラとサービスの概要についての説明を受けました。

タイ国内大手物流・工業団地デベロップの WHA インダストリアル・デベロップメント PCL はこのほど WHA 顧客の求人ニーズと求職者の適性をマッチングさせるオンライン求人サイト WHA 「Eジョブマーケット」を立ち上げました。

「新型コロナウイルスの感染拡大は多くの企業とそこで働く多くの従業員に影響を与えました。しかし一方では生産ラインでの欠員の埋め合わせをしなくてはならない企業も出てきました」と WHA グループ取締役兼産業・国際グループエグゼクティブのデビッド・ノードン氏は話します。さらに、「WHA の Eジョブマーケットを通じて、顧客の人的資源の

需要と求職者の資質とをマッチングさせ、全ての人々にとって Win-Win 状況を実現していきたい」としています。

WHA 顧客が欠員情報と求人条件を提示するだけでなく、求職者は申請書類を無料で WHA 工業団地のウェブサイトに掲載することができます。WHA のサイトは政府機関の職業教育委員会 (Vocational Education Commission) のサイトにもリンクしており、全国の職業訓練校や理数系の卒業生らが求人案内を閲覧できるようにしています。

WHA 「Eジョブマーケット」求人案内への情報掲載は簡単です。まず [www.wha-industrialestate.co](http://www.wha-industrialestate.co) にアクセスし、トップページの上の「WHA Job Pool」アイコンをクリックすると企業は求人広告が掲載でき、求職者は求職申請書に記入し提出することが、ともに無料で行えます。



流通・工業団地運営大手 WHA グループは 7月2日、メガ・ロジスティクスセンター、レムチャパン 2 の開所式を開催しました。メガ・ロジスティクスセンター・レムチャパン 1 から 6 キロほどの離れた場所に位置する新施設は、レンチャパン・プロジェクト 2 の 2 つ目のメガ・ロジスティクスセンターとなり、タイ全体では 38 番目の施設となります。敷地面積 44,800 平方メートルの新施設は 2 つのテナントに貸し出されます。34,700 平方メートルを占有するタイ・サムスン電子はテレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機といった家電製品の主要物流施設として利用します。また、10年以上タイ・サムスン電子と契約パートナーの

関係にある DB シェンカー社は 10,100 平方メートルを占有。タイ国内およびミャンマー、カンボジアといった近隣諸国のタイ・サムスン電子顧客へのサービスを提供していきます。

東部経済回廊 (EEC) の中心に位置するメガ・ロジスティクスセンターはタイ・サムスン電子のメイン工場からわずか 4.5 キロの距離にあります。高速道路にも近く、レムチャパン深海港、スワンナプーム空港、バンコク中心地へのアクセスも容易です。

建物は広く、デザイン設計では平面フロアを採用しており、LED モーションセンサーといった設備を兼ね備えており、物流施設にとり必要不可欠な条件を満たしています。敷地は経営部、管理部の業務のほか、研修活動などにも利用される予定です。

WHA グループのジャリポー・ジャルコンサクン CEO は、「メガ・ロジスティクスセンターに一流企業 2 社をお迎えすること大変光栄に思うと同時に EEC

域内の物流業界における我々の戦略的役割を再認識しました。タイ・サムスン電子と DB シェンカーがタイと近隣国に商業的地位を確立し、プレゼンスを広めていく過程を見守っていきたく思います。今回の関係は顧客と WHA 双方にとって、まさにウィンウィン (Win-Win) の関係でありま

## WHA、メガ・ロジスティクスセンター・レムチャパン 2 開所式を開催

## BIG、WHA インダストリアル・デベロップメントと産業ガス生産及び配給の合併会社設立へ



新たに設立される合併会社は、ガス製造プラントとパイプラインを建設し、イースタン・シーボード工業団地 (ESIE) 内の入居企業へ窒素ガスを供給します。長期的には生産を拡大し、タイ国内の他の WHA 工業団地へも供給できるようにしていく計画です。

タイの産業ガス大手、バンコク・インダストリアル・ガス (BIG) と工業団地デベロップ (WHA) の合併会社は、産業ガス供給とパイプラインを建設し、タイの自動車産業集積地である ESIE 内に隣接する WHA イースタン・シーボード工業団地 1 (WHA ESIE1) の入居企業に窒素ガスを供給できるようにしていきます。操業開始は 2022 年前半を予定しています。将来的にはパイプラインを通して酸素ガスやその他の産業ガスを製造・配給することができるよう事業計画を立てています。さら

## WHA、企業と求職者との職業マッチングサイト「Eジョブマーケット」始動へ

WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門の最高責任者デビッド・ノードン氏

5G

ジャリーポーン・ジャルコンサクン  
会長兼グループCEO  
WHAコーポレーション株式会社



5Gとは昨今話題のセルラーネットワーク技術による第5世代移動通信システムです。GMSAによる5Gのダウンロードスピードは10Gbpsで、家庭向けブロードバンドインターネットの平均である100Mbpsと比較すると、はるかに快適なモバイル・インターネット環境となっています。5Gはまた、スピードだけでなく、安定した、高い安全性の接続を提供します。スマート接続はインダストリー4.0（第4次産業革命）の中核をなしており、今後の産業界ではデバイス、機械、ITシステム間の相互接続および無線通信技術の普及は必須となります。デジタルトランスフォーメーションは、産業ロボットや無人倉庫への応用、農業におけるドローンやセンサーデバイスの活用、自動運転技術などがあげられます。さらには機械学習やビッグデータの普及によりヘルスケア産業では高度な医薬品や医療機器を提供することが可能となり、的確な診断を下して治療を行うことに役立ちます。



大規模接続を利用した、新しいアプリケーション・産業・ビジネスモデルを生む可能性を秘めています。この次世代ネットワークのアプリケーションは3Gや4Gと異なり、一般消費者市場のみならず、デジタル技術を用いて企業活動や生産工程を最大限に活かすことを目指す中小企業やコングロマリットなどの産業分野まで活用が広がります。たとえば、スマートファクトリーでは工場作業員が、現場でもリモート操作でも、作業をコントロールするためのIoTデバイス、産業ロボット、自動プラットフォームなどを5Gおよびクラウドを介して確実に接続することが可能です。

5G技術の多くは既存の4Gネットワーク上に構築されるため、5Gインフラの発展には追加投資が不可欠となります。このため投資は、安定したネットワークインフラがすでに存在し、5Gインフラの需要がある工業地帯や大都市に対して行われるのが理想でしょう。そのため、世界水準の経済地区として

新Sカーブ産業が集結する東部経済回廊（ECC）はまさに絶好のロケーションといえます。5GとIoTが豊富なデータを提供することにより、企業はいまだかつてなかった見識を企業活動へ取り込むことが出来るようになります。このデータを基に重要な決断を下し、コスト削減や良質な顧客サービス、長期成長戦略を立案するといった企業活動が行えるようになるのです。

ECC域内に位置するWHA工業団地では当該地域における5Gソリューションを調査のうえ、5Gサンドボックスライセンスを取得。大手通信事業者のAIS、True、DTAC、CATと基本合意書（MOU）を結びました。ECC域内のWHAグループ工業団地内では5Gネットワークと周波数割当計画が進行中です。最新インフラを提供することにより、すべての顧客に事業効率化をもたらす産業を発展させる上でWHAグループが主導的役割を果たしていくための大きな一歩となります。

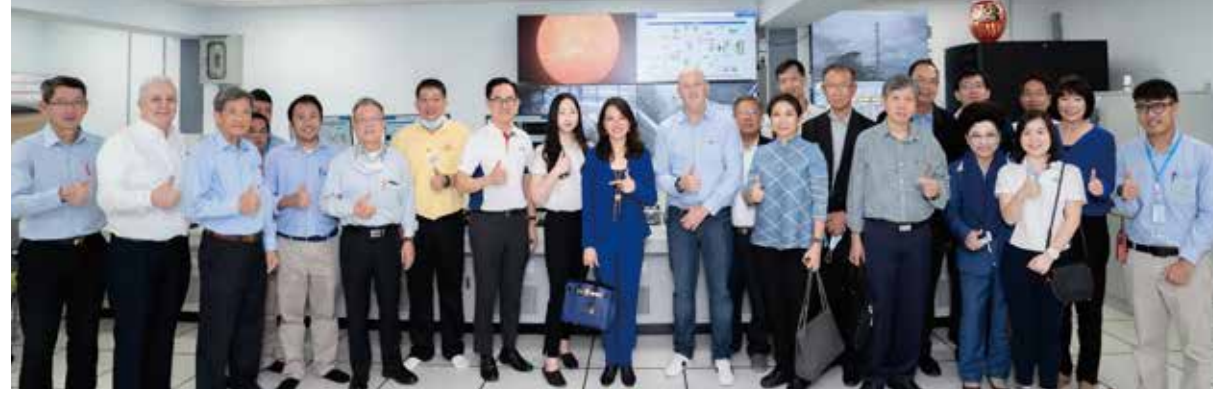
ECC工業地域内での5Gの成果は、すなわちタイ国の5G技術発展に貢献するものです。タイ国の工業とサービス産業だけに利用範囲を限定することなく、タイのテレコミュニケーション競争力を高めることで、5G技術が既に広く普及している米国・韓国・日本・中国といった他の技術先進国と対等に渡り合える国際競争力を培っていきます。



## WHAグループ取締役役員ら、WHA工業団地1(CIE1)を訪問



ジャリーポーン・ジャルコンサクン WHAコーポレーション会長兼グループCEO（写真左から3番目）とWHAグループ取締役役員、幹部らは先日、WHA工業団地1(CIE1)を訪問。タイの最新データセンター SUPERNAP や、チョンブリ・クリーン・エナジー社の産業廃棄物を電力へと転換する、環境に配慮した廃棄物焼却・発電プラントやウエットランドを一日かけて視察しました。



Group spearhead for the upcoming **“New Digital Economy”**

Tired of changing data back up storage?

Migrate to **WHA Cloud Platform\***

- Backup to Cloud (IaaS)
- Disaster Recovery (DR) to Cloud
- Security as a Service (Firewall)
- Business Continuity with Near Zero Downtime
- Choice with Hybrid and Multi-cloud

Problem Solved by WHA Digital Platform Cloud Services.

WHA Digital Platform | Cloud services

\*Hosted by WHA Data Center TIER III

**WHAUP Solar Rooftop**

Saving on Electricity Bill  
**ZERO Investment**  
Free Long-term Service

061 394 2111  
02 719 9559

WHA Utilities and Power Public Company Limited

solarroof@wha-up.com  
www.wha-up.com

WHA Utilities & Power



またゲアン省には82キロほどのところにある国際空港があり、さらに海岸線には3つの港（ビッサイ、クアロー国際深海港、DKCベトロリウムポート）と南北を結ぶ鉄道、8つの国道、高速道路もあり、ロジスティクス面でも優れています。

地理的にも優位なロケーションにあります。拡張整備された交通インフラ、320万人の人口と、職業訓練を受けた豊富な労働力は非常に魅力的です。WHAグループがベトナムの第一歩としてゲアンを選んだ理由はここにありま

タイに拠点を置くWHAグループがWHAインダストリアルゾーン1を開発するためベトナム中部ゲアン省を選んだのは2017年のことになりました。30年に及ぶ工業団地運営の経験をベトナムに持ち込み、ゲアン経済地区という戦略的拠点に、総敷地面積498ヘクタールのうち、143.5ヘクタールを第1フェーズで完成させ、最初の顧客を日本・タイ・中国から迎えています。

17ゲアンが事業を開始してから3年が経過し、国内外の多くの投資家から注目が寄せられています。世界水準を満たした施設、実用的なワンストップサービスにより、顧客はインダストリアルプロジェクトの立ち上げと運営を最大限効率的に実現できます。

## 外国人投資家にとって魅力的な WHAインダストリアルゾーン1ゲアン



地を立ち上げ、発展させてきたWHAグループは、現在では11の工業団地を運営。総面積は7,800ヘクタールにおよび、世界中から800社以上の企業が集まり、投資総額はおよそ332億ドルにも上ります。

WHAインダストリアルゾーン1ゲアンには世界水準の道路、水事業、電力、最新通信システム、大気質モニタリング、セキュリティなど、インフラ設備が整っています。区画整理は5,000から100,000平方メートルまでと細かく、投資家の要求にあった広さの区画が利用いただけます。



さらに、海抜4・30メートルの堤防を工業団地の周りに築き、巨大な容積60,000立方メートルの貯水池と自動ポンプシステムで洪水対策をしています。電力は高圧ケーブルから容量22kVと110kVの電力を直接引き込んでいます。街灯にはLEDを使用し、電力消費を50%以上抑えています。通信システムはファイバーオプティックインフラで工業団地内であればどこでも高速インターネットが利用できます。健康を守り、高い環境基準を満たすための大気観測モニタリングシステム(AQMS)は24時間稼働です。


WHAインダストリアルゾーン1の投資家らはWHAグループがタイで培った30年間の経験という恩恵を受けることが出来ます。タイで世界水準の工業団

地を立ち上げ、発展させてきたWHAグループは、現在では11の工業団地を運営。総面積は7,800ヘクタールにおよび、世界中から800社以上の企業が集まり、投資総額はおよそ332億ドルにも上ります。




WHAインダストリアルゾーン1の投資家らはWHAグループがタイで培った30年間の経験という恩恵を受けることが出来ます。タイで世界水準の工業団


地を立ち上げ、発展させてきたWHAグループは、現在では11の工業団地を運営。総面積は7,800ヘクタールにおよび、世界中から800社以上の企業が集まり、投資総額はおよそ332億ドルにも上ります。




**Vietnam**  
**WHA INDUSTRIAL ZONE 1-NGHE AN**  
Your Manufacturing and Export Base to the Global Market



**Smart ECO Industrial Zone on Asian Highway 1 (AH 1)**



Managed by WHA Industrial Management Services Vietnam Co., Ltd.  
Nghe An Office: (+84) 238 222 9999 Hanoi Office: (+84) 24 3574 6999  
Email: invest@whavietnam.com www.whavietnam.com





MOU調印式に参列するWHA工業団地1-ゲアン代表取締役 Thi Bich Lien氏 (左から3番目)とヴィナサン・エナジー・インベストメントJSC社長Le Khac Thai氏 (右から3番目)



Nguyen Thi Bich Lien氏(左から3人目) - WHA工業団地ゲアン省JSCの最高責任者、Le Khac Thai氏(右から3人目)、ヴィナサン・エナジー・インベストメントJSC取締役。ヴィナサン・エナジー・インベストメントJSCは、ヴィナサン・エナジー・インベストメントJSCの社長であるNguyen Duc Chinh氏(右から2番目)



WHAインダストリアルゾーン1ゲアンは、ゲアン省ギロック区ギーン自治体に寄付金を贈呈しました。

ヴィナサン・エナジー・インベストメントJSCはこのほどWHA工業団地1-ゲアンと、自動車部品工場と物流倉庫立ち上げのため、土地のリースに関するMOU(了解覚書)を交わしました。工場では大型トラックメーカー、ZAC、DONGFANG、HOWOといった企業向けに自動車部品が生産される予定です。

ヴィナサン・エナジー・インベストメントJSCは、ZAC、DONGFANG、HOWOなどの大型トラックメーカー向けに自動車用スペアパーツを製造・供給しており、最近、WHA工業団地1-ゲアン内に新拠点を設立する為土地リース契約を締結しました。物流倉庫を含む将来の施設は、同社が生産能力を拡大し、国内地域および世界市場における顧客の需要増加に対応するに役立つことが期待されます。

WHAインダストリアルゾーン1ゲアンは、ゲアン省ギロック区ギーン自治体の祖國戦線委員会に1500万ドルの寄付金を贈呈しました。WHAグループでは他の企業と協力しながら有意義な社会活動を行ない、自治体内の恵まれない家庭を支援するために積極的な役割を果たしています。

ヴィナサン・エナジー、WHA工業団地1-ゲアンに自動車部品工場生産工場を設立へ

ヴィナサン・エナジー、WHA工業団地1-土地リース契約を締結

WHAグループ、ゲアン省ギロック区ギーン自治体に寄付金を贈呈

# WHA GROUP ニュースダイジェスト

## CSR

### WHAグループ、学生の明るい未来のための学校貢献プログラム Covid-19パンデミックの厳しい状況の中、これまでと変わらぬ支援を続ける

創業 23 年を迎える WHA グループは、WHA 工業団地に所在する 50 社以上の企業とともに、低所得者家庭の学生の生活レベルを向上させるための教育支援を行なっています。WHA グループによる貢献プログラムは近隣コミュニティや社会にも好影響を与えています。



7月には5日間にわたり WHA グループの経営幹部らが WHA 工業団地に近い 50 の学校と児童発達支援センター 15 カ所を訪問、2万400人の子どもの社会生活や学校生活に必要な物資やスポーツ用品を届けました。児童はそれぞれバックパック、ノート、ペン、鉛筆、クレヨンやその他の用具を受け取りました。WHA コーポレーション PCL コーポレート・マーケティング部のシャバット・チャンタ

チャイロート部長率いる会社幹部らは、アルコールジェルを各学校に配布し、新型コロナウイルスの感染拡大から身を守るように教師と学生に伝えました。「地区と学校関係者は寄贈品を受け取り、感謝の意を述べていました。我々はまた学校の再開に合わせ、学校側に正しい公衆衛生と健康への意識を高めるよう伝えました」  
「教育はコミュニティが持続的に繁栄していくために必要不可欠なものです。近隣の人々の命を守り、社会環境を改善することが出来ます」と WHA グループ取締役会副会長兼産業・国際グループエグゼクティブのデビッド・ナードン氏は述べています。「この20年間、我々はさまざまな地域で従業員、経営陣、顧客らが集まって行う支援プログラムを展開してきました。手を取り合っ



### WHAグループ、コロナ後のASEAN自動車産業の見通しについて 投資家クラブ・セミナー開催

WHAグループは「コロナ パンデミック後のASEAN自動車産業の見通し」についてオンライン投資家クラブ・セミナーを開催しました。WHAインダストリアル・デベロップメント社デビッド・ナードン、産業兼国際グループ取締役はJessada Thongpak ASEAN乗用車市場リサーチ&アナリスト部長、Siri Kanjanasiri ASEAN パワートレイン産業市場リサーチ・アナリストらHISマーケットの専門家を招き、タイ及び東南アジアの自動車産業の生産見通しについての意見交換を行いました。講演者は新しい需要とトレンドについても議論し、参加者に業界回復後の展望を示しました。



### WHAUP、 第23回学校貢献プログラムを支援

WHAユーティリティーズ・アンド・パワー株式会社(WHAUP)最高経営責任者であるNippon Bundechanan博士はWHAグループのスタッフとともに、WHA工業団地に入居する70社以上の企業及び経営パートナーと協働で、第23回学校貢献プログラムを支援。65校の生徒20,400人以上に学校教材やスポーツ用品などを届けました。当プログラムでは学校再開時に生徒一人一人が安全に学校生活を送れるよう、個々の衛生と健康意識を高めることも目的の一つとなっています。



### WHAグループ、工業団地におけるグリーンイニシアチブについての 研究を行う国連 (UN)、国際連合工業開発機関 (UNIDO) 使節団を歓迎

国連 (UN) 及び国際連合工業開発機関 (UNIDO) からの代表団が東部経済回廊 (EEC) に位置する WHA イースタン・シーボード工業団地を訪問しました。訪問の目的は、WHA の事業運営が UN の掲げる「持続可能な開発目標」の 17 項目に則しているかを確認するためです。国連は現在タイ工業団地公社 (IEAT) と共働し、資源の有効活用と低炭素工業団地の開発を進めています。使節団は WHA が推進する持続可能かつ長期的ビジョンに立ったエコ・フレンドリーな工業団地としての使命についての説明を受けました。



WHAコーポレーション 法人マーケティング部シニア・マネジャー Fasai Finch氏 (左から3番目)、WHAインダストリアル・デベロップメント 環境&セーフティシニアマネジャー Piyatida Tirawan氏 (右端)、同副工業団地責任者 Sathapanic Piroondee氏 (左端) はUNタイレジデントコーディネーター Gita Sabharwal氏 (中央)、データ集計オフィサー Thaamana Lekprichakul氏 (右から3番目) UNIDOプログラム・オフィサー Sooksiri Chamsuk氏 (右から2番目) を歓迎した。

### WHAグループ、コロナ渦で苦しむ サラブリー県ノンケー地区のコミュニティを支援

WHAグループは「We care for Nong Kae」プログラムの一環としてサラブリー県ノンケー地区へ寄付を行ないました。新型コロナウイルスの影響を少なからず受けた地元コミュニティを支援するため官民合同でのフードネーションが行なわれました。サラブリー県知事マンラット・ラタナスコン氏はチャリティーイベントにおいて、WHAサラブリー・インダストリアル・ランド (WHA SIL) 代表ナロンサック・チャットチャパン氏をはじめ、地方自治体、企業などから支援物資を受け取りました。また、6500食 (お弁当 2000箱分) が新型コロナウイルス感染拡大で経済的に苦しい状況に追い込まれた地元住民に配られました。WHAグループは地元コミュニティに寄り添い、このパンデミックを共に克服するための役割を今後も担っていきます。



**WHA TOWER**  
Work Life Solutions

Premium Office  
next to MEGA Bangna  
Gateway to the EEC

completion by end 2020  
**02-719-9555**  
www.wha-logistics.com  
marketing@wha-group.com

**JLL**  
Sole Agent